

平成 22 年度第 2 回環境振動シンポジウム企画検討 WG 議事メモ（案）  
（第 30 回環境振動シンポジウム企画検討 WG との合同会議）

- A. 日 時 2010 年 7 月 27 日 火曜日 18:00～19:30
- B. 場 所 建築学会会議室
- C. 出席者 松本主査、以下 1 2 名
- D. 提出資料（提出委員名）
  - No.1 平成 22 年度第 1 回環境振動シンポジウム企画検討 WG 議事録案
  - No.2 第 29 回環境振動シンポジウムテーマについて

E. 議事内容

1. 第 29 回環境振動シンポジウム（2011 年 1 月 18 日（火）開催）のテーマについて

○テーマについて各小委員会での検討結果が報告された。

ー測定分析小委員会

- ・資料 No.2 に示された 3 テーマが提案された
  - ＞広域での環境調査法について
  - ＞他分野で行われている振動調査法について
  - ＞無線 LAN の適用について
- ・広域での調査法に関して、音（ノイズマップ）の例、地震（緊急地震速報）などの例が話題となった。

ー制御情報小委員会

- ・以下のテーマが提案された
  - ＞ワイヤレス振動センサ（メーカー）
  - ＞国交省の道路交通騒音マップ（システムの開発会社）
  - ＞地震観測網（話題提供者未検討）
- ・道路交通騒音マップについては、環境 GIS（環境省）でも公開されていることが指摘された。

ー評価小委員会

- ・以下のテーマが提案された
  - ＞騒音マップ・GIS → 可能性と問題点
  - ＞iphone 等携帯端末による計測

○「群としての環境振動」をテーマとし、各小委員会からの提案を踏まえ、シンポジウムでの話題提供について、以下のような議論がなされた。

ー広域モニタリングの事例として、次のような例が話題提供の候補

- ・騒音マップ（国・千葉市）
- ・地震

ー要素技術に関する話題提供も含める

- ・モニタリング
- ・シミュレーション
- ・グラフィック表示
- ・センサ、データ処理・伝送

○運営委員会主査・幹事で話題提供案をまとめ、その後メール審議を経て、9/21の運営委員会に提案することとした。

## 2. 第30回環境振動シンポジウムのテーマについて

○OPDについて、以下のような意見交換があった

- －コントリビューション
- －30年間での課題と解決したこと
  - ・これまで出てきた課題
    - ＞解決したもの、未解決のもの
  - ・今後の課題
- －社会との関連、社会からの要請

○基調講演について、以下のような意見交換があった

- －テーマの候補
  - ・スカイツリー（作業員の動揺病など）
  - ・首都高犬伏ジャンクション
  - ・リニア（ただし、話題提供は難しい可能性あり）
- －環境振動の新たな問題と関連づけられる話題がよい

○資料づくりについて

- －10周年と同様の形式であれば、資料収集は広報WGで進められている

○30周年担当者4名で枠組みのたたき台を検討することとし、これを基に9/21の運営委員会で意見を聴取することとした

## 3. 次回WG開催日時について

- ・次回は2010年10月4日（月）10:00～（開始時間注意）の開催とした